

性的マイノリティーの人権

「LGBT」もしくは「LGBTI」という言葉を聞くことがあります。レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、インターセックスの頭文字を集めたもので、多様な性のあり方を表す言葉です。

これまでの、生まれた男女の性を固定的なものとしてとらえ、異性愛を当たり前としてきた社会では、性的マイノリティーはなかなか存在を明らかにすることもできず、さまざまな苦痛や不利益を受けてきました。日本でも東京都渋谷区で「男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例」、大阪市淀川区などでLGBTの公的支援をする動きがありますが、まだまだ当事者の生きづらさや悩みに社会がきちんと向き合えていない状況があります。

今回の関西合同例会では、当事者として長く問題に関わってきた尾辻かな子さん(前参議院議員)を講師に迎え、性的マイノリティーをめぐる問題、現在の状況についてお話いただきます。

また、同性婚が認められない現在の婚姻制度に対する人権救済申立事件の代理人をされている三輪晃義弁護士からもLGBTの権利と法制度についてお話し頂く予定です。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

2015年 11月 28日(土)

14時30分～開演(入場無料・予約不要)

会場 大阪弁護士会館 1110号室
(大阪市北区西天満1-12-5)

地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1号出口から徒歩約10分

地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分

◆ 講師プロフィール ◆

尾辻 かな子氏

1974年生まれ。前参議院議員、元大阪府議会議員。社会福祉士・介護福祉士。

2003年大阪府議会議員に28歳で初当選。

2005年に『カミングアウト～自分らしさを見つける旅』(講談社)を出版。同性愛者であることをカミングアウト。日本で初めて、自らが同性愛者であることを公言した議員となる。

2007年7月の参議院議員選挙に比例区から民主党公認候補として挑戦。

2013年5月繰上げ当選。日本で初めて同性愛者であることを公表した国会議員となる。

現在は、一般社団法人LGBT政策情報センター代表理事であるとともに、MSW(メディカルソーシャルワーカー)としても活動している。

三輪 晃義氏

2012年に弁護士登録(大阪弁護士会)。

2013年よりのぞみ共同法律事務所にて執務。

大学院生の頃からLGBTのピアサポート活動に携わり、現在はLGBT支援法律家ネットワーク、日弁連LGBTの権利に関するPT、大阪弁護士

会性的指向と性自認に関するPTに所属し、LGBTの問題に取り組む。

「GID法律上も父になりたい裁判」、同性婚人権救済申立事件の代理人。

共催 : 自由人権協会大阪・兵庫 / 自由人権協会京都 / 自由人権協会

http://www.ki.rim.or.jp/~jclu_oh ◆E-mail: jclu_oh@ki.rim.or.jp ◆Tel 06-6364-3051 / Fax 06-6364-3054